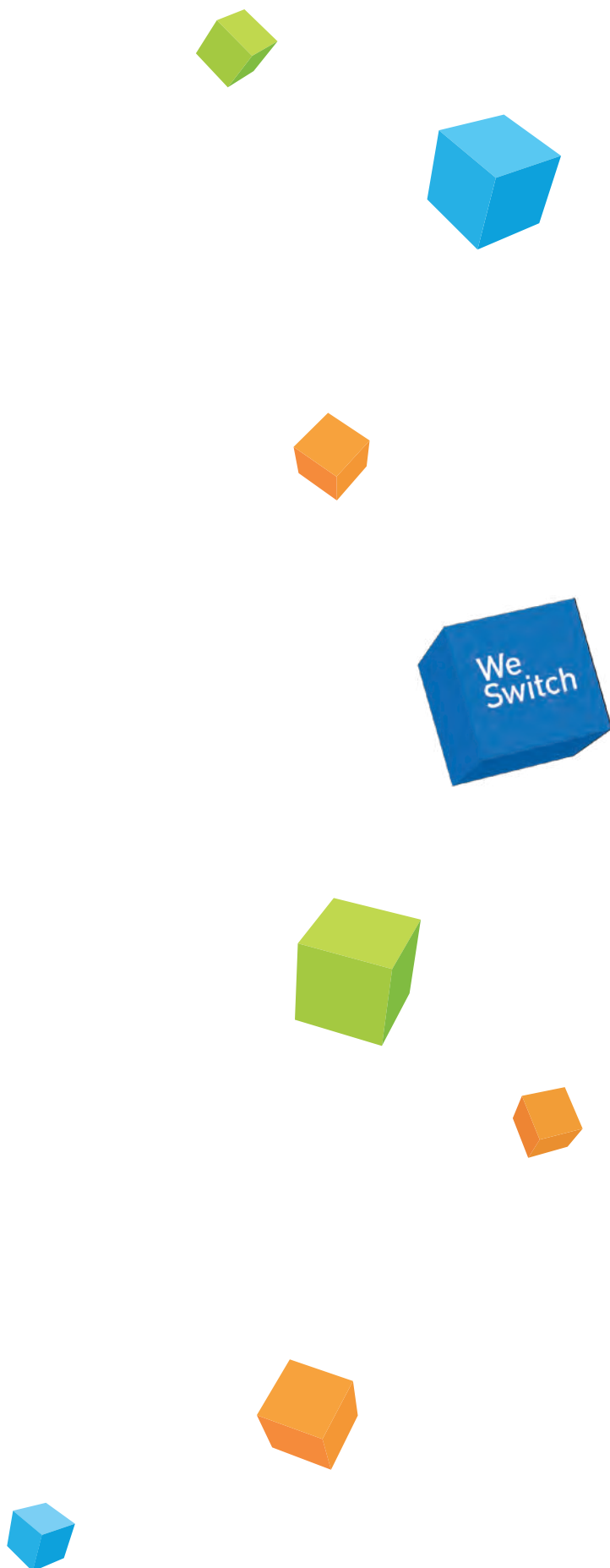


富士電機機器制御株式会社

会社案内

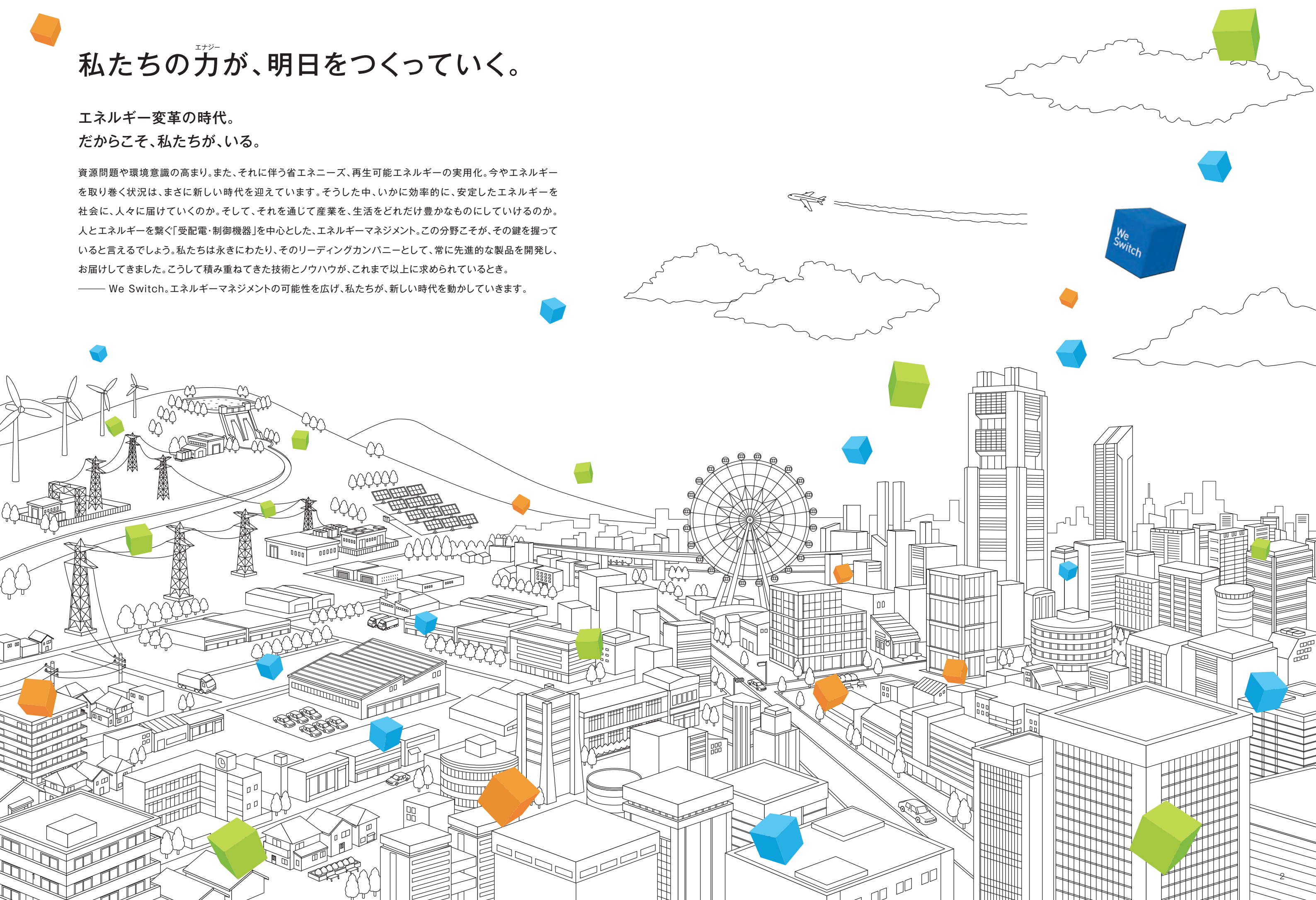


私たちの力が、明日をつくっていく。

エネルギー変革の時代。
だからこそ、私たちが、いる。

資源問題や環境意識の高まり。また、それに伴う省エネニーズ、再生可能エネルギーの実用化。今やエネルギーを取り巻く状況は、まさに新しい時代を迎えています。そうした中、いかに効率的に、安定したエネルギーを社会に、人々に届けていくのか。そして、それを通じて産業を、生活をどれだけ豊かなものにしていけるのか。人とエネルギーを繋ぐ「受配電・制御機器」を中心とした、エネルギーマネジメント。この分野こそが、その鍵を握っていると言えるでしょう。私たちは永きにわたり、そのリーディングカンパニーとして、常に先進的な製品を開発し、お届けしてきました。こうして積み重ねてきた技術とノウハウが、これまで以上に求められているとき。

—— We Switch。エネルギーマネジメントの可能性を広げ、私たちが、新しい時代を動かしていきます。



受配電・制御機器が重要な役割を担うとき。 積み重ねてきた技術力とグローバルな知見を 結集して 社会に貢献してまいります。

今日、電気エネルギーを創る・送る・使うというエネルギーマネジメントの領域で、これまでにない大きな変革のうねりが起きています。




新興国をはじめとする世界規模での電力インフラの拡充、太陽光・風力エネルギー実用への期待の高まり、直流(DC)アプリケーションの重要性の拡大、分散化した発電と電力供給網を制御するためのIT化の試み。また、日本においても、工場・ビル・家庭・物流において、消費エネルギーのさらなる削減がおこなわれ、企業における積極的な自家発電の導入などと相まって、電気エネルギーの転換期を迎えていると言えるでしょう。

こうした変革の時代においては、受配電・制御機器が重要な役割を担っていると言っても過言ではありません。富士電機の器具事業部門とシュナイダーエレクトリック社の日本事業を統合して生まれた富士電機機器制御。日本と世界のリーディングカンパニーが長い歴史を通じて、それぞれに積み重ねてきた技術力、そしてグローバルな知見を結集して、新たなニーズを確実に満たしていくことが、私たちの使命です。国内はもとよりグローバルに事業を展開するお客様に、国際規格対応の豊富な品揃えと万全なサポート体制で対応しています。また、お客様の作業量の低減や作業の簡易化に寄与する省工数化製品の開発を進め提案しています。さらには、生産ラインへのIoT導入を推進することで、メーカーの責任として生産性を革新し、これまで以上に品質とコスト競争力の向上に努めていきます。そしてこれらを通じて、新たな価値とお客様を着実に結びつけることにより、社会に貢献してまいります。

富士電機機器制御株式会社
代表取締役社長

森本 正博
Masahiro Morimoto



 産業を、支える。	さらなる自動化、効率化を通じて、産業界の未来を拓いていきます。
 生活を、支える。	安心な生活があたりまえになる。そこに、私たちの技術があります。
 地球を、支える。	資源活用に関わる者の責務として、創エネ、省エネの進化に貢献します。

産業を、支える。

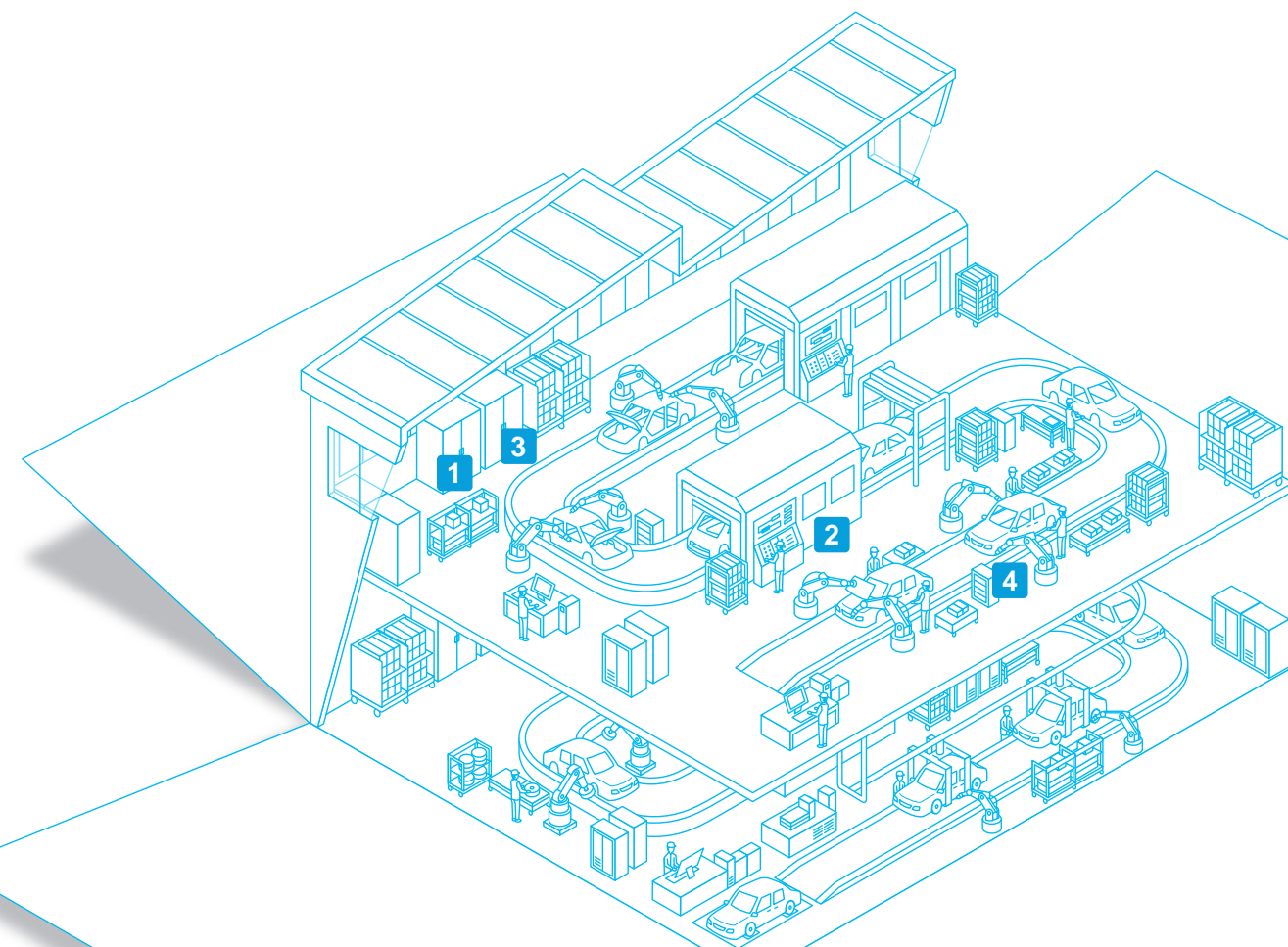


さらなる自動化、効率化を通じて、 産業界の未来を拓いていきます。

企業の生産性や品質管理を左右する、ファクトリーオートメーションの精度。
それは、製造業の根幹と言っても過言ではありません。
また、その省エネ・省配線・省工数は、コスト低減にも大きく影響していくものです。
より精密に、より効率的に。私たちが日々研鑽を重ねた、生産ラインの受配電・制御機器。
それにさらに磨きをかけて、産業活動のさらなる発展のために貢献してまいります。

工場などの自動化ラインを支えている主要製品

- | | | | |
|---|---|---|---|
|  <p>1</p> |  <p>2</p> |  <p>3</p> |  <p>4</p> |
| <p>低圧開閉機器
モータの始動・停止、および異常電流による焼損事故を防止する電磁開閉器。工場の生産設備などで使われています。</p> | <p>操作表示機器
機械操作において人と直接関わる操作機器・表示機器。操作性、デザイン、視認性を重視。工作機械や制御盤などで使われています。</p> | <p>低圧受配電機器
電気火災や感電事故から人や設備を守る配線用遮断器・漏電遮断器。工場の分電盤・制御盤などで使われています。</p> | <p>検出機器
物体の接近や近傍の物体の有無を接触・非接触で検出するFAセンサ。工場の生産ラインで使われています。</p> |



国内納入シェアトップの電磁開閉器

1954年のRC3931-1形の発売以来、さまざまな産業分野で電気制御システムの重要構成要素としてベストセラーを続け、富士電機の電磁開閉器は、2014年に累計生産台数3億台を突破しました。
これからも、電磁開閉器のトップメーカーとして、常に時代のニーズを先取りし、さらなる技術力や品質の向上に努めていきます。



生活を、支える。

安心な生活があたりまえになる。 そこに、私たちの技術があります。



日々の暮らしが淡々と変わることなく続いている、という幸福。

安心のクオリティとは、そうしたものだと考えます。

そして、それを支える電気の安定利用において、受配電・制御機器のクオリティが欠かせないものと言えるでしょう。

停電の許されないデータセンターや病院、インテリジェントビルや商業施設などへの電力供給と監視・管理。

安心を当然のものとして享受できる毎日のために、あなたのいる場所に、私たちがいます。

電力の安定的な利用を支えている主要製品

1



電力管理機器

電気がいつでもどこでどれだけ使用されているかを見える化する電力監視装置とソフト。受配電盤などに設置して使われます。

2



盤内高圧機器

高圧で流れる電流を開閉し、異常時は回路を遮断する気中負荷開閉器・真空遮断器。大規模施設の電気室などで使われています。

3



低圧受配電機器

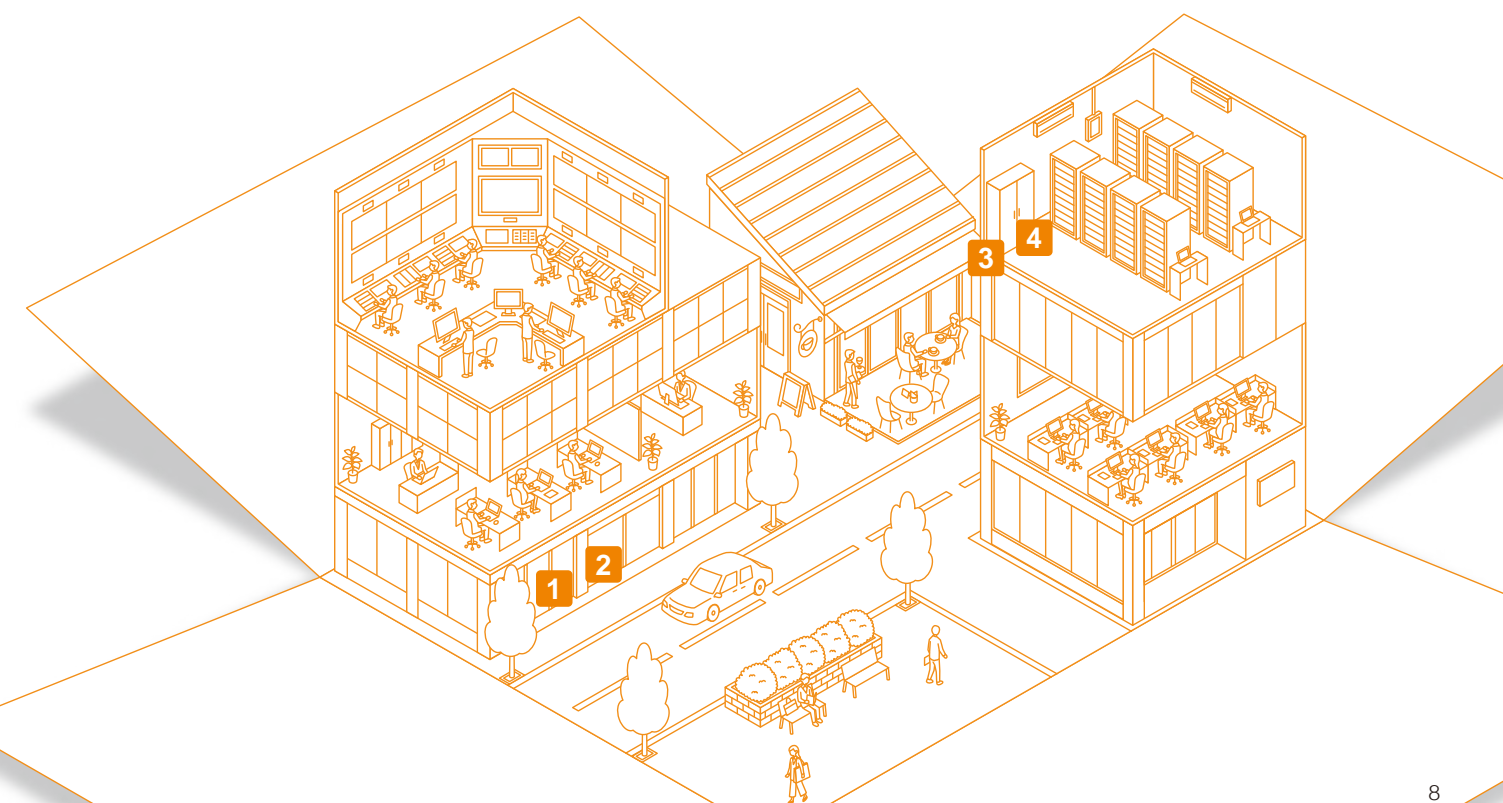
電気火災や感電事故から人や設備を守る配線用遮断器・漏電遮断器。住宅やオフィスビルなどに幅広く使われています。

4



低圧開閉機器

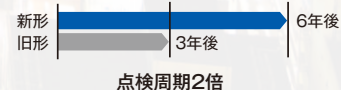
モータの始動・停止、および異常電流による焼損事故を防止する電磁開閉器。空調や照明設備、昇降機などに使われています。



工場、ビルの電力安定供給を担う高圧真空遮断器

富士電機の高圧真空遮断器は、真空ハルブの自社一貫生産などにより高品質な製品を提供し、電気設備の安全をサポートしています。

また、設備メンテナンス従事者が減少傾向にある今日、注油箇所削減、点検周期の延長など、設備点検時の負担軽減により製品のライフサイクル全般にわたってのコスト低減にも努めています。



地球を、支える。

資源活用に関わる者の責務として、 創エネ、省エネの進化に貢献します。



エネルギーを扱うということ。

それは、地球資源の消費に携わるといふことに他なりません。

そして、地球の恵みを糧としてきた企業として、環境保全への貢献は、ひとつの責務とも言えます。

太陽光や風力の電気エネルギーの効率的な変換。

電力監視システムなどによる、さらなる省エネの推進。

美しい未来に向けて、私たちは、培った技術をさまざまな分野に活かし続けていきます。

太陽光・風力発電設備を支えている主要製品

1



直流機器

直流回路電流を開閉、遮断する直流開閉器・直流遮断器。メガソーラーなど産業用太陽光発電設備で使われています。

2



24kV特別高圧機器

新エネルギーの発電電力を系統に連系するためコンパクトにモジュール化された配電用スイッチギア。太陽光・風力発電設備で使われます。

3



低圧開閉機器

電気を遠隔操作で安全に開閉する電磁接触器。通電ロスや消費電力を大幅に低減し、新エネルギー用途に使われています。

4



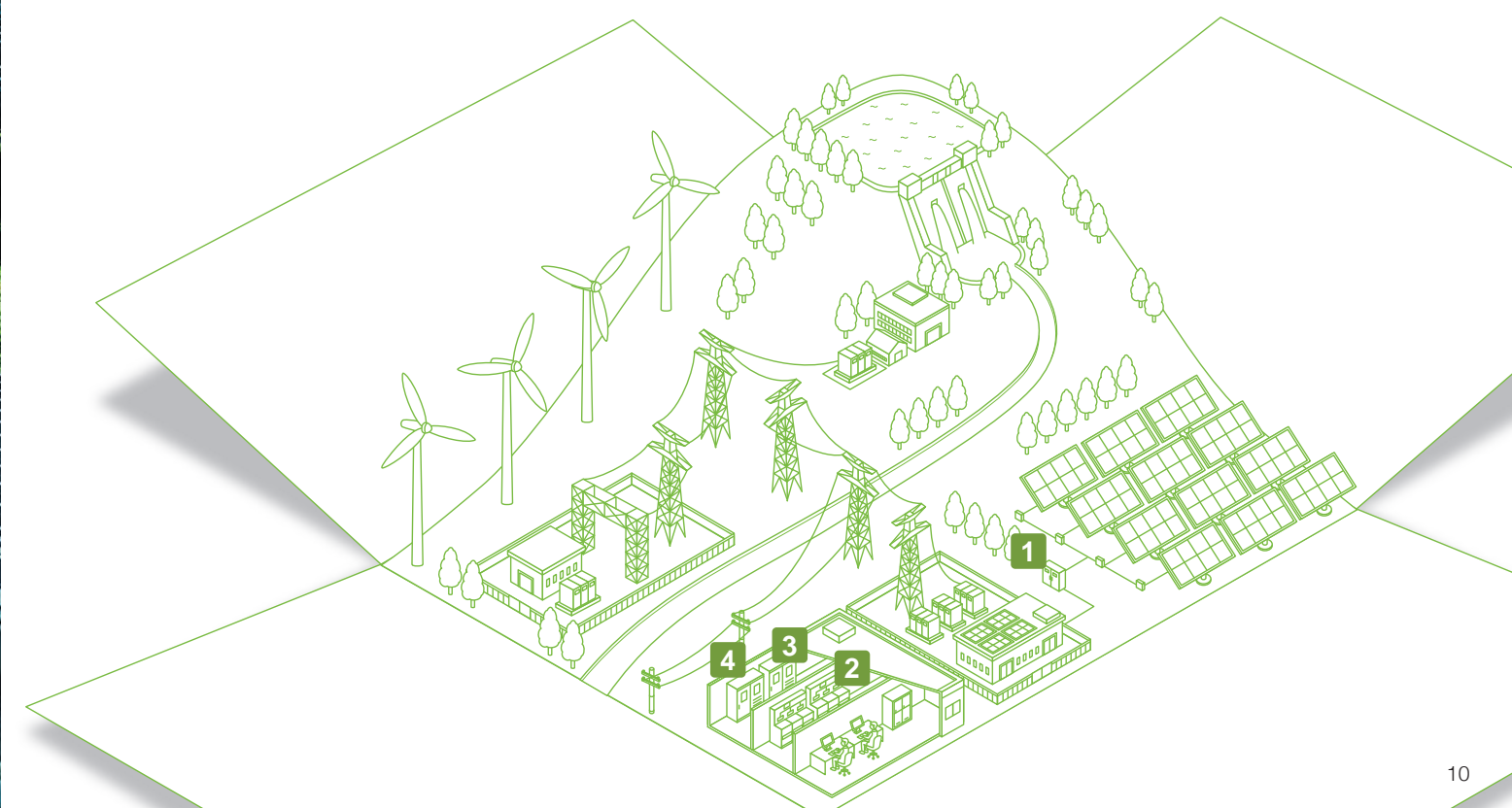
電力管理機器

電気がいつでもどこでどれだけ使用されているかを見える化する電力監視装置とソフト。受配電盤などに設置して使われます。

納入実績世界50か国のリングメインユニット

リングメインユニットは、ループ配電に必要な機能を集約したオールインタイプの24kV,36kVスイッチギアで、世界50か国以上の納入実績があります。

日本でも、配電システムで主流の高圧6.6kV配電システムよりも送電ロスが少ないため、特別高圧の配電システムとして、大規模風力・太陽光発電システムへの採用が増えています。



PRODUCTS



先見性とノウハウに磨かれた、
多彩な製品をお届けしてまいります。

● ... 富士電機 ● ... Schneider Electric

低圧開閉機器

電動機制御機器分野で国内と全世界のトップシェアを誇る、両社の経験を活かした製品群です。



電磁接触器・電磁開閉器 ●●



マニュアルモータスタータ・コンビネーションスタータ ●●



ソリッドステートコンタクタ ●●



ソフトスタータ ●



コンパクトマルチモータコントローラ ●



交流電力調整器 ●

低圧受配電機器

世界主要規格準拠の幅広い製品レンジ。ポータレス市場に対応する多彩な機器を用意しています。



配線用遮断器・漏電遮断器 ●●



ミニチュアサーキットブレーカ ●



低圧気中遮断器 ●●



サーキットプロテクタ ●



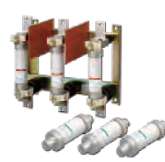
低圧限流ヒューズ ●

高圧機器

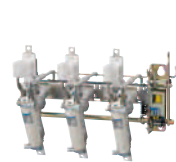
高度化する受配電システムに対応する豊富な高圧機器を、高い信頼性ととも提供します。



高圧断路器 ●



高圧限流ヒューズ ●



高圧気中負荷開閉器 ●



リングメインユニット ●



高圧真空遮断器 ●



高圧真空電磁接触器 ●



静止形保護継電器 ●



ユニット構成形キュービクル ●

電力監視・電力品質監視システム

省エネを目的とした電力監視から一歩進んだ電力品質監視まで、電力の「見える化」をお手伝いします。



電力監視システム ●



電力品質監視システム ●



デジタル形多機能リレー ●



自動力率調整器 ●

制御機器

操作表示機器をはじめ、センサなどワールドクラスの製品を加えた豊富なラインアップを用意しています。



操作表示機器 ●●



制御リレー ●



検出器 ●●



タイマ ●



イーージーロジックコントローラ ●

安全機器

機械の安全対策分野で、世界トップクラスの実績を誇る製品群です。



安全監視機器 ●



安全検出機器 ●



安全操作機器 ●●

海外市場専用製品

中国、東南アジアなど拡大する海外ローカルニーズに、独自のラインアップでお応えします。



電磁接触器・電磁開閉器 ●



配線用遮断器 ●



低圧気中遮断器 ●



ミニチュアサーキットブレーカ ●



操作表示機器 ●



制御リレー ●



すぐれた製品開発を支える
【TECHNO LAB】

常に高い品質と性能をお届けするために、新素材の研究開発、各種シミュレーションによる検証や製品による性能評価を実施。さらに、そうした実験の様子から解析、試作、評価までの一連の流れを見学できる開発試験棟です。



研究開発

常に、明日のニーズに応える力。
そこから、私たちの製品は生まれます。

さらなる高性能化、低消費電力化、小型化…。お客様から絶えず求められる新たなニーズに応えるために。そして、新エネルギーの普及をさらに推進させる先進機器の開発のために。万全の体制と最新の開発環境を構築しています。



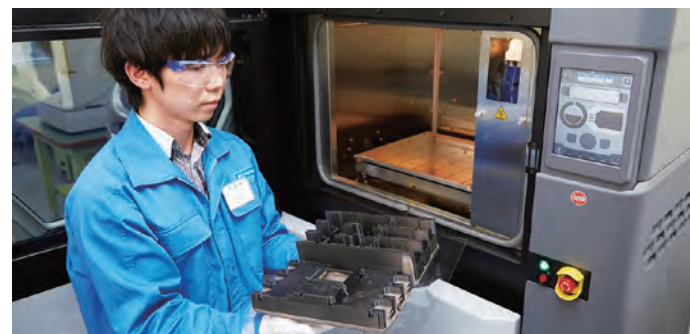
開発会議でのデザインレビュー

迅速な製品開発を支える3部門の連携。

市場のニーズをいち早くキャッチするマーケティング部門。そこからの情報をもとに、設計を担当する開発部門。さらにその検証と、将来への基礎技術開発に向けての新素材研究、解析、実験評価を行う技術開発部門。3部門の緊密な連携により、スピーディな新製品開発を実現しています。

高い品質を実現する最新設備。

技術とノウハウを社内に蓄積するために開発設備を自社開発。中でも遮断試験に用いられる国内有数の設備は、事故を想定した大電流を流す試験も可能です。さらに、市場のニーズにタイムリーに応えるため、最先端の開発・試験設備を導入し、より一層の品質向上を追求しています。



高精細3Dプリンターでナイロン素材のサンプルを成形



事故を想定した大電流を通電し、安全性を検証する遮断試験



最大5000倍のデジタル・マイクロスコープによるサンプル観察



ものづくり

高いクオリティを支えているのは、
人と先進システムの融合です。

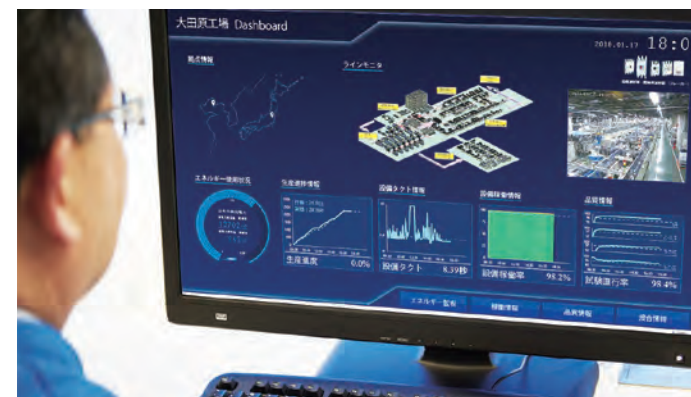
最良な製品を生む、最適な生産設備。それを構築するために、私たちは生産技術力、現場力、人材力に注力。常に社員一人ひとりが感性を磨き、そのアイデアを先端技術とともに生産ラインの開発に活用。コスト低減と生産性向上に取り組んでいます。

柔軟な自動化ラインを生む、生産技術力。

お客様の高い要求に応える品質やコスト競争力。それは、日々変化する市場に対応する、フレキシブルな自動化ラインによるものです。現場社員の豊かな経験から生まれる提案をもとに、センサ技術やロボット技術を駆使して常にラインを革新。お客様に貢献するための設備開発。そこに、終わりはありません。

チーム力とIoTが実現する、高度な現場力。

製品の信頼性を高める優れた技能能力、そして理想の目標に到達するための課題を速やかに解決していくチーム力に加えて、IoTの導入で電力情報・生産情報・設備情報・品質情報を見える化し、情報の質と改善レベルをスパイラルアップ。現場力を強くして、さらなる生産性の向上に取り組んでいます。



IoTの導入で生産ラインの状況をリアルタイムに把握

グローバルな「ものづくり」を支える人材力。

日本から中国へ、アジアへ。拡大する生産活動に伴って、現地設計、地産地消による海外でのコスト低減が求められています。私たちは国内工場をマザー工場と位置づけ、そこで育て、磨き上げた人材の「ものづくり力」を海外の生産拠点に伝え、グローバルでの生産力を高めています。

国内工場と海外生産拠点の関係

(電磁接触器・電磁開閉器マザー工場)

吹上工場 (国内) 生産技術連携 常熟富士電機社 (中国)

(配線用遮断器・漏電遮断器マザー工場)

大田原工場 (国内) 生産技術連携 富士電機大連社 (中国)

自律型双腕ロボットによる 組立ラインの自動化

小形電磁接触器・開閉器の組立ラインに次世代自律型双腕ロボットを導入することで、生産効率や安定性を高め多品種変量生産への対応力を向上。また、安全カバーが不要なため人とロボットの共同作業も可能にしました。





サポート・サービス

最良のパートナーであるために。
私たちは、いつもお客様のそばにいます。

私たちにとって何にも代え難い財産である、お客様の声を聞くために。お客様に、いつでも寄り添うために。国内外にきめ細やかなサポート体制を整えています。

知りたい情報を速やかに提供する体制。

お客様からのご指摘に対処し解決を図るとともに、そのご指摘を製品開発にフィードバックする品質保証部門には、技術的サポートを行う専門部隊を設置しています。製品選択のアドバイスや設置方法、使用方法、技術的な質問まで経験豊富なスタッフがきめ細やかに対応いたします。



製品の技術サポートを行う専門部隊が対応

技術相談窓口

富士電機機器制御ブランド品のお問い合わせ

0120-242-994 ed-c@fujielectric.com

シュナイダーブランド品のお問い合わせ

0570-022-033 se-ts@fujielectric.com

平日 8:30~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)
メールによるお問い合わせは24時間受け付けております。

海外進出を力強くサポートするネットワーク。

私たちの製品を世界中で入手できるようグローバルネットワークを拡充しています。特にアジアではローカルニーズに合った製品の提供をはじめ、数多くの代理店によるアフターサービス体制によって、問題発生時にも速やかにサポートしています。

技術的な専門知識と最新情報を発信。

機械・制御盤メーカーの技術者や電気設備の保安担当者などを対象に製品の基礎から応用、専門的な内容まで網羅した「富士電機技術セミナー」を開催。また、最先端の製品や最新トピックスなどを紹介するショールーム「TECHNO WAVE FUKIAGE」を開設しています。

ショールーム

【TECHNO WAVE FUKIAGE】

富士電機の事業、歴史、これからの受配電・制御機器の新しい姿や技術、ものづくりなどを「見て」「触って」「体感できる」コミュニケーションスペースです。

開館時間 10:00~16:00 休館日 土・日・祝日および工場休業日
ご予約・お問い合わせ 048-547-1143 / twf@fujielectric.com



CSR

環境や地域との共生も、
エネルギーに携わる企業としての理念です。

資源活用と密接な関係のある企業として。エネルギーと人々の接点に位置する者として。地球環境や地域社会への貢献活動を、自らの社会的責任ととらえて積極的に取り組んでいます。

開発・生産における独自の環境負荷低減。

開発段階において、すべての新製品に開発アセスメントを実施。環境への貢献度を評価し、基準を満たした製品を「エコ製品」として拡充しています。生産活動においても自社製エネルギー監視・省エネシステムを導入して消費電力の削減を推進。さらに、有害物質の削減、代替化も実施しています。

エコ製品とは

● 環境配慮製品

製品に使用する原材料、部品の調達から製造、流通、使用、廃棄・リサイクルに至るライフサイクル全体で、製品の環境への負荷軽減を考慮した製品

- 電磁接触器、電磁開閉器「SKシリーズ」
- 配線用遮断器、漏電遮断器「G-TWIN Λ(ラムダ)シリーズ」
- コマンドスイッチ「minicoシリーズ」

● 環境貢献製品

その製品を使用することにより、環境保全に貢献する製品

- 電力監視システム「F-MPCシリーズ」



地域と交わり、人を育てる共生活動。

工場祭の開催、地域イベントへの参加、地域団体の工場見学の受け入れなど、地域のさまざまな年代の方と積極的に交流しています。また、小学生から大学生まで工場見学やインターンシップを受け入れ、ものづくりの面白さや大変さ、働くことの意義を伝えています。



近隣の小学生向けに理科教室を開催

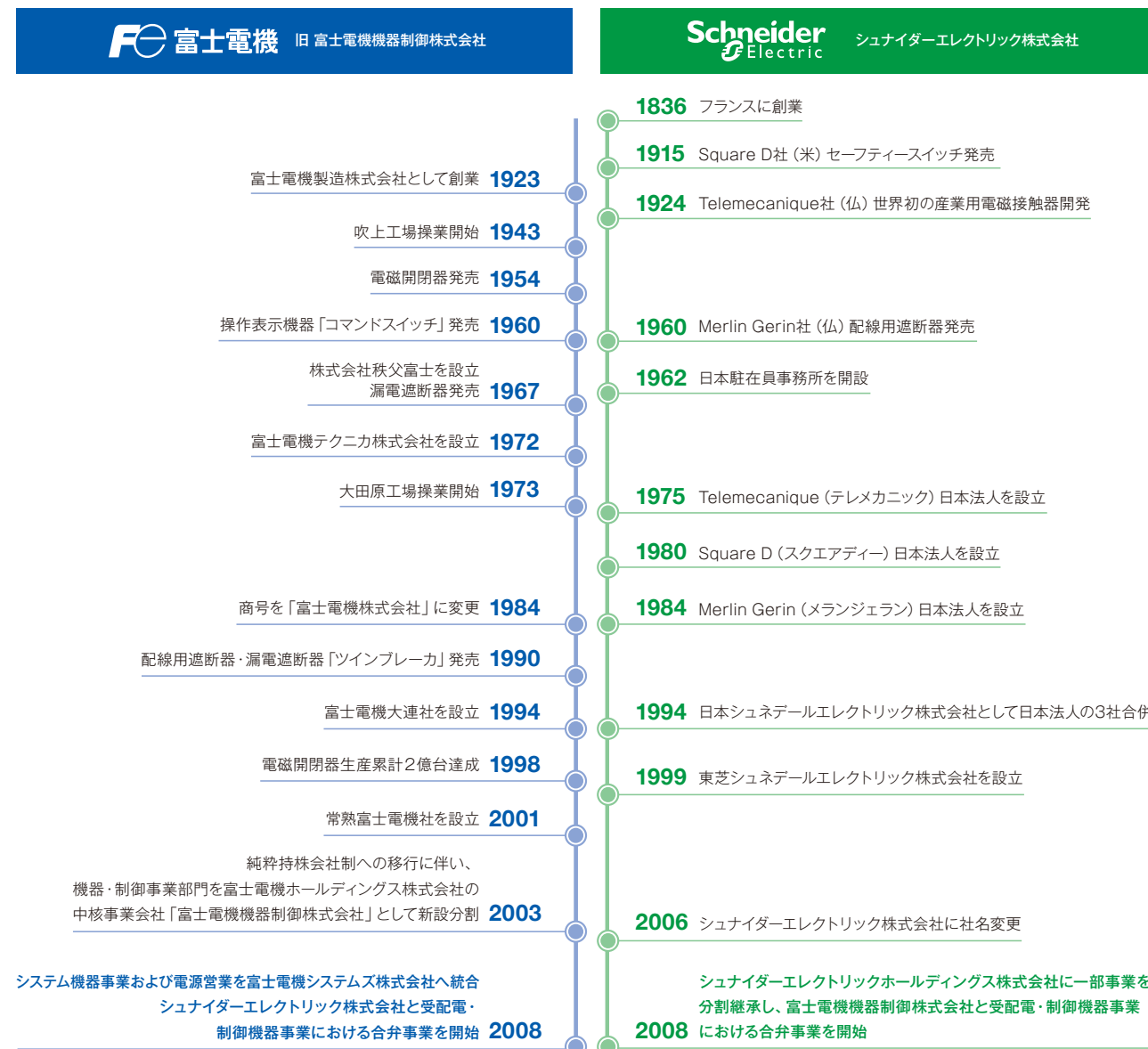
エネルギー監視・省エネ制御システム 【F-MPC ZEBLA】

電力の使われ方を分析し、施設の電力使用量を予測。機器を自動制御するなどして、購入電力を減らすピークカットも行います。吹上事業所は、F-MPC ZEBLAを活用した省エネ推進により、2019年度省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。



蓄積された力が、 変革する力になっていきます。

2つの企業を持つ、長い歴史に培われた技術力とノウハウ。私たちは、それをさらに高いレベルへと発展させてきました。
エネルギーの新時代に向けて、その力のすべてを注いでまいります。



富士電機機器制御株式会社

- 2003 製品の相互供給を開始
- 2004 中国大連市で配線用遮断器の製造合併会社を設立
- 2007 配線用遮断器・漏電遮断器を海外でシュナイダーブランドとして供給開始
- 2009 富士電機グループ内の営業再編に伴い、富士電機テクニカ株式会社を販売子会社化
シュナイダーブランド品の名古屋カスタマーサポートセンターを吹上事業所へ移転
- 2010 シュナイダーブランド品の泉大津ディストリビューションセンターを吹上事業所へ移転
- 2012 ショールーム「TECHNO WAVE FUKIAGE (テクノウェーブふきあげ)」を開設
- 2014 電磁開閉器生産累計3億台達成
開発棟「TECHNO LAB (テクノラボ)」を吹上事業所に開設
- 2017 常熟富士電機社で電磁接触器生産累計2,000万台達成
- 2019 「電力予測システム(ZEBLA)活用による省エネ推進」で
吹上事業所が省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」受賞

会社概要

社名 富士電機機器制御株式会社
Fuji Electric FA Components & Systems Co., Ltd.

本社所在地 〒369-0192
埼玉県鴻巣市南一丁目5番45号
TEL:048-548-1111(代表)

代表者 代表取締役社長 森本 正博

設立 2008年10月1日

資本金 76億円

従業員数 (単体)約900人(連結)約2,500人(2021年3月現在)

株主構成 富士電機 63%
シュナイダーエレクトリック 37%

事業内容 受配電機器および制御機器等の開発、
製造、販売およびサービス

国内製造拠点

吹上事業所
〒369-0192
埼玉県鴻巣市南一丁目5番45号
TEL:048-548-1111

大田原事業所
〒324-8510
栃木県大田原市中田原1043番地
TEL:0287-22-7111

株式会社秩父富士
〒368-0193
埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野755番地1
TEL:0494-75-1111

国内販売拠点

東京営業部
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イースタワー
TEL:03-5435-7130

関西営業部
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB
TEL:06-7166-7341

中部営業部
〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄一丁目5番8号 広小路アクアプレイス
TEL:052-746-1051

東日本営業部
北海道営業課
〒060-0031 北海道札幌市中央区北一条東二丁目5番2号 札幌泉第一ビル
TEL:011-271-3377

東北営業課
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目9番1号 仙台トラストタワー
TEL:022-222-1110

北関東営業課
〒330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎二丁目11番21号
TEL:048-832-8000

長野営業課
〒390-0852 長野県松本市島立943 ハーモネートビル
TEL:0263-40-3312

国内関係会社

富士電機テクニカ株式会社
〒103-0011
東京都中央区日本橋大伝馬町5番7号 三井住友銀行人形町ビル
TEL:03-5847-8070

海外関係会社

富士電機大連社[中国]
Fuji Electric Dalian Co., Ltd.
No.3 The Third Street of Northeast, Dalian Economic & Technical Development Zone, Dalian 116600, China
TEL:+86-411-8762-2000

常熟富士電機社[中国]
Fuji Electric (Changshu) Co., Ltd.
No.18, Dongshan Road, Changshu City, Jiangsu Province, 215500, China
TEL:+86-512-5284-5642

北陸営業課
・金沢事務所
〒921-8001 石川県金沢市高島三丁目192番
TEL:076-291-8843
・新潟事務所
〒950-0965 新潟県新潟市中央区新光町16番地4号 荏原新潟ビル
TEL:025-364-0854

西日本営業部
中・四国営業課
・広島事務所
〒730-0022 広島県広島市中区銀山町14番18号
TEL:082-207-3612
・高松事務所
〒760-0017 香川県高松市番町一丁目6番8号 高松興銀ビル
TEL:087-823-2535

九州営業課
〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町5番18号 博多NSビル
TEL:092-262-7226

